

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日: 2014 年 3月 31日

<p>テーマ名</p>	<p>ゴール指向IT経営研究会 利益を生むIT活用力の獲得技法「GQM+Strategies®」の中小企業・団体への適用研究 ～新時代のIT経営を担うITコーディネータを目指して～</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITC ゴール指向IT経営研究会</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p></p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)井出昌浩 電話番号:080-1116-8945 e-mail: idem@qunie.com</p>	<p>(担当者氏名)野村 典文 電話番号:03-6417-5103 e-mail:norifumi.nomura@ctc-g.co.jp</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>本研究会の研究の狙いは、ITCに求められる「戦略的なIT利活用の推進・実現」の能力を向上することである。 その狙いのために、中小企業および団体の戦略を見える化して、的外れなIT化を排除することを目的として、本研究では、IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)が研究し、普及展開しているGQM+Strategies®という手法について、適用・活用の実践的な研究を実施した。</p> <p>研究の成果として、多くのITCが、GQM+Strategiesを活用して、中小企業および団体のIT活用力の強化を支援できるようになるため、GQM+Strategies®の実践的な活用ノウハウをまとめている。</p> <p>具体的には、以下の研究を実施し、その研究成果をまとめている。 1)ITC向けのGQM+Strategies®の説明 2)ITCにおけるGQM+Strategies®の活用方法 ・ITCプロセスガイドラインでのGQM+Strategies®の活用局面、方法 ・ITCのレファレンス(例えばBSC)との関係性・組合せ方法の検討 3)ITCがGQM+Strategies®を活用するための活用ノウハウの作成 ・中小企業におけるGQM+Strategies®の活用方法、提言 ・自治体におけるGQM+Strategies®の活用方法、提言</p> <p>本研究の成果をもとに、ITCが、このGQM+Strategies®をIT活用力を強化する手法として活用することで、日本企業のIT経営の実現に貢献できると考えている。</p> <p>注) GQM+Strategies®とは、米国で開発されたGQM(Goal, Question, Metrics)法を米国フ라운ホーファーCESEとドイツフ라운ホーファーIESEが共同改良して開発した手法のことである</p>	
<p>成果物</p>	<p>ゴール指向IT経営の実践研究_報告書</p>	

* 青字は事務局で記入します。

<p>事務局受付日</p>	<p>2014/3/31</p>
<p>案件番号</p>	<p>S13001</p>